

平成 30 年度第 1 回知床世界自然遺産地域科学委員会報告

日時 平成 30 年 8 月 24 日（金）13:00～16:00

場所 羅臼町商工会館 2 階ホール

議事概要

(1) 各ワーキンググループ等の検討状況等について

①エゾシカ・ヒグマワーキンググループ

- ・平成 30 年度エゾシカ・ヒグマワーキンググループの開催経過・今後の開催予定について
- ・平成 29 年度知床半島ヒグマ管理計画アクションプラン実施結果について
- ・ヒグマのモニタリング及び調査・研究について
- ・H29 シカ年度の個体数調整の結果について
- ・植生モニタリング調査の結果について
- ・長期モニタリング計画の見直しについて

②海域ワーキンググループ

- ・海域ワーキンググループ会合の開催状況
- ・平成 29 年度海域管理計画のモニタリング項目の評価について
- ・長期モニタリング計画項目評価について
- ・モニタリング項目の整理について
- ・第 41 回世界遺産委員会決議に対する保全状況報告について
- ・今後の予定（会議開催）

③河川工作物アドバイザー会議

- ・平成 30 年度（2018 年度）河川工作物アドバイザー会議の開催状況
- ・長期モニタリングについて
- ・第 41 回世界遺産委員会決議に係わる対応について
- ・第二次検討ダムについて
- ・今後の予定

④適正利用・エコツーリズムワーキンググループ

- ・知床エコツーリズム戦略の運用状況
（赤岩地区昆布ツアー、外国人旅行者向け情報発信の強化、厳冬期の知床五湖エコツアー）
- ・個別地域における取り組み状況
（知床五湖における利用調整地区制度の運用、カムイワッカ地区におけるマイカー規制、ウトロ海域におけるケイマフリをシンボルとした協働）
- ・今後の予定
（長期モニタリング見直し等のための WG 単独開催、北海道運輸局の参加、会議開催予定）

(2) 第 41 回世界遺産委員会決議の対応について

(3) 長期モニタリング計画の見直しについて

(4) その他

- ・平成 30 年度日露隣接地域における生態系保全協力に関するプログラム事業について